

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和6年7月29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都港区芝浦三丁目1番1号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） サントリープロダクツ株式会社 代表取締役社長 吉村孝博 代理人 宇治川工場 執行役員工場長 山本幸夫 電話番号：0774-52-5320

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	清涼飲料水、乳飲料の製造
導入年月日	2006年12月9日
認証番号	EMS 510961
基本方針	5項目を環境マネジメントシステム（以下EMS）の推進により実行： ①水のサステナビリティの追求②多様で豊かな生態系の保全と再生③ 循環経済の推進④脱炭素社会への移行⑤社会とのコミュニケーション （2022年改訂）
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	炭酸ガス排出量抑制（2023年）：CO2原単位 前年実績28.6→目標 28.3kgCO2/KL（前年1%削減） 既存ライン（缶、小ペット、バグインボックス、無菌ペット）の稼働 率向上による無駄なエネルギー使用を削減し生産数量を増加させる。
目標を達成するための取組の内容	既存ライン（缶、小ペット、バグインボックス、無菌ペット）の稼働 率向上による無駄なエネルギーを削減し生産数量を増加させる。
目標を達成するための取組の進捗状況	既存ラインのトラブル抽出と対策実施、エネルギー使用状況を監視 し、無駄の削減を実施。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画に沿って対策を実施。生産数量の増加（前年比121%）。エネル ギー使用量の削減により、原単位の目標を達成することができた（目 標28.3に対し実績24.0kgCO2/KL 達成率118%）。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規の遵守状況について1ヶ月に1回の確認を行っている。ま た、これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年に1回マネジメントレビュー を実施している。 令和5年度は、現行の取組内容により一定の成果が見られたことか ら、令和6年度も同一のシステムにより運用予定。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。